

## 「こんにちは！知事です」（平成24年10月11日実施）の概要について

平成24年10月11日（木）、むつ市立川内小学校において、「こんにちは！知事です」を実施しました。

「こんにちは！知事です」は、知事が小・中学生の皆さんと交流し、将来への期待等について意見交換するものです。

平成24年度は、むつ市立川内小学校が5校目の訪問校となり、当日は6学年児童23名が、知事と意見交換を行いました。

### 児童による学校紹介

三村知事さん、ようこそ川内小学校にお出でくださいました。これから僕たちの川内小学校を紹介します。

川内小学校は9つの学校が統合した学校です。平成10年に野平小学校、平成12年に畑小学校、湯野川小学校、平成15年に戸沢小学校、平成20年に桧川小学校、宿野部小学校、蛸崎小学校が第一川内小学校へ統合しました。平成23年に第一川内小学校、第二川内小学校が統合し、現在の川内小学校になりました。

この新校舎は平成23年に完成し、むつ市初の校舎併設型小中一貫校として誕生しました。小学校と中学校が併設している学校は、県内でも珍しいそうです。今年の6月に屋内運動場アリーナが完成し、10月20日に落成記念式典が行われます。

川内小学校の校訓は、川内中学校とともに「進取、勤労、創造」です。テーマは「学び鍛える 川内小中学校」です。そして、「成功に近道なし、努力は人の道拓く」を合言葉に、全校児童171名が元気いっぱいにご過ごしています。

小中一貫校としてどんなことに取り組んでいるのかを、少し紹介します。

1つ目は、中学校と合同の体育祭です。今年で4年目になります。「疾風、仲間と団結しひとつの風になれ」のスローガンの下、中学校の先輩方と一緒に体育祭を盛り上げました。中学校の先輩をお手本に、先輩の迫力に負けないよう大きな声を出し、応援も頑張りました。大勢の保護者や地域の方々からも大きな声援をいただき、とても好評でした。

2つ目は、地域のクリーン作戦です。小学校5、6年生と中学生全員で行いました。中学校の先輩の町をきれいにしようとする思いが伝わり、僕たちもたくさんごみを拾いました。ゴミ袋が重くなってくると、先輩たちが進んで運んでくれました。

3つ目は、小学校、中学校双方の先生方がお互いに乗り入れをして、一部の教科について授業をしています。特に、音楽、図工、体育では専門的なことをたくさん教えていただいています。

4つ目は、中体連激励会に参加し、大きな声でエールを送ったことです。ユニフォーム姿の先輩方がとてもかっこよく見えました。私も早く先輩みたいになりたいと感じました。

その他にも、部活体験入部や体育祭前夜祭など中学校の先輩とふれあう機会がたくさんあります。時には、昼休みに一緒にグラウンドで遊ぶこともあります。

最後に、川内小学校の修学旅行のテーマ「心を届けるプロジェクト」について紹介します。昨年度の修学旅行では東日本大震災の被災地を訪れ、自分たちで考え、自分たちでできる支援活動に取り組んできました。昨年度は地元の名産品でもあるべごもち作りに挑戦し、2,000枚を被災地に届けました。

宮城県登米市の豊里小学校では、同じ6年生と交流会を行い、たくさんの友達とふれあうことができました。命の重さ、人間の温かさを学ぶ貴重な体験でした。この取組は青森朝日放送から取材を受け、計4回テレビで放映されました。また、宮城県でも放映され、学校にたくさんのお礼の手紙がきました。青森県で唯一被災地を訪れた修学旅行でした。



今年度も宮城県南三陸町を訪ね、志津川中学校の校長先生から運動部の様子をいろいろ伺うことができました。防災対策センターではその勇気ある行動に僕たちの思いを込めた折り鶴を捧げ、御冥福をお祈りしてきました。また、復興を目指して頑張っている南三陸さんさん商店街を訪れ、商店街の皆さんへ励ましの色紙を手渡すと「ありがたい。大切にします。」と言ってください、すごく嬉しい気持ちになりました。人と人とを繋ぐ「絆」を感じた瞬間でもありました。自分の目で見て、体験できた感動的な修学旅行でした。校長先生がいつもおっしゃっている「百聞は一見にしかず」のまさに体験版であったと思います。

6年生だけでなく1年生から5年生も体験活動を取り入れ、本物に触れることを大切にしている学校、それが川内小学校です。これで川内小学校の紹介を終わります。ありがと

うございました。

## 知事に質問、意見交換

### 児童1

私が将来なりたい職業は、麻薬取締官です。私は、以前あるテレビを見て、悪から守る麻薬取締官がとても格好良く見えました。それで、将来は麻薬取締官になろうと思っています。

青森県の犯罪発生率は、全国で42番目と低い方なので良かったと思います。そこで、知事さんに提案です。これからも犯罪発生率が少ない県で、全国一を目指して、ロンドンオリンピックで活躍した青森県の選手をCMに起用してみてもはいかがでしょうか。

### 知事

皆さん、福岡ソフトバンクホークスの細川<sup>とおる</sup>選手を知っていますか。細川選手は、川内と同じようにほたてを作っている平内町の出身です。青森県警察本部では、細川選手を少年の非行防止のためのイメージキャラクターとして起用し、「非行をブロック!!」という広報用のポスターを制作しました。また、昨年度は光星学院高校OBでもあるジャイアンツの坂本<sup>はやと</sup>選手を、同じく少年非行防止のイメージキャラクターに起用しました。県としても、全国的に有名な人たちをいろいろなPRの場面で起用し、応援してもらいたいと思っています。



今年のロンドンオリンピックはすごかったですね。青森県の関係では、レスリングで金メダルを、アーチェリーや卓球、バドミントンで銀メダルを獲得しました。県では、これまでもスポーツなどで活躍してくださった方たちの力を借り、キャンペーンなどで宣伝してもらって

います。

県産品イメージアップPRキャラクターの決め手くんのように、青森県と言えば相撲の強い県です。板柳町出身の高見<sup>たかみさかり</sup>盛関や鱒ヶ沢町出身で元関取の舞の海さんは、私がりんごや県の特産品のセールスをする時に来てくださり、一緒に宣伝をしていただいています。

あなたの好きなスポーツは何ですか。

児童1

バスケットボールです。

知事

いいですね。プロバスケットボールリーグ男子のbjリーグに参入する「ワッツ」というプロバスケットボールチームの運営会社が県内にできました。これからバスケットも盛り上がっていきます。青森県は高校野球やサッカーも強く、スポーツで頑張っている人たちが多く、これからもいろいろな場面でそのような人たちを活用していきたいと思います。

下北地域県民局長

私は皆さんと同じく下北地域の出身です。この時期、川内川や大畑川には鮭が遡上<sup>そじょう</sup>してきますが、川で泳いでいる鮭を勝手に獲ることは法律で禁止されていて、許可なく獲った場合には、逮捕されて罰金が科せられます。県民局では、麻薬取締ではないですが、このような漁の取締などの仕事もしています。

知事

県民局はいつも地域を回って歩いて、地元の方々の声を聞いて、川内や下北地域を良くするために、地域に密着した仕事をしているところです。

麻薬取締官になるためには、身体を鍛えることも必要ですし、公務員となるので試験も厳しいと思います。また、麻薬取締官は拳銃も取り扱います。将来の夢に向かって、全力で頑張ってください。

児童2

私は将来シェフになりたいと思っています。そこで、青森県には新鮮な食材がたくさんありますし、私たちの川内にもおいしい食材がたくさんあります。その食材をふんだんに使った青森県ならではの給食メニューを考えて、全国に広めていけば、もっと青森県のことを知ってもらえると思います。

そして、青森県の食材を使った「おいしい給食選手権」という大会を、毎年開催してみたいかがでしょうか。ちなみに私は、このような給食メニューを考えました。ホタテ入り炊き込みご飯、八杯汁<sup>はちはいじろ</sup>、スタミナ源たれの野菜炒め、子<sup>こ</sup>和<sup>あ</sup>え、たくあんです。

## 知事

ありがとうございます。川内では良いほたてを作っています。東京の赤坂にある中華レストランにも、川内産のほたてが使われています。そのくらい川内や青森県で作られている特産品は、全国的にもすごく有名です。

東京でレストランやケーキショップを営む熊谷喜八<sup>くまがいきはち</sup>さんという料理人がいます。熊谷さんは四季を通じて、青森県内を何千キロも歩いて回り、青森の食材だけで作った料理のレシピ本を作成しました。その本は、シェフが初めて作った青森の食材のレシピ本ということで、5万部も売上がありました。にんにく<sup>いっちようだ</sup>や一町田のせりのほか、大間まぐろ、海峡サーモン、やりいかなど下北の食材を使ったレシピも掲載されています。そのくらい青森の食材は優れていて素晴らしいとされています。

我々としても、可能な限り県産品を学校給食に使ってもらいたいということをして市町村にもお願いしており、市町村によっては、地場産品を給食にどんどん使ってくれているところもあります。ただ、県産品は世界や全国に売れる物が多いことから価格が高く、全て県産品を使った給食というのは難しいようです。

県では、学校給食への地場産品の活用を進めるため、学校給食コンクールを開催しています。小中高校生がチームを組んで、県産品を使った給食の献立を考えて応募してくれました。今後もこのようなコンテストを開催しながら、給食などに県産品を取り入れていきたいと思っています。

青森県は、りんご、にんにく、ごぼうの収穫量が全国1位です。全国の収穫量に対し、にんにくは約7割、りんごは約6割を占めています。青森県は、日本一の農水産物がたくさんあります。県では、日本一になっているものなどの様々なデータをまとめた「ピカイチデータ」という冊子を作成しています。非常におもしろい内容となっていますので、6年生の皆さんも総合学習や自由研究などに役立ててください。

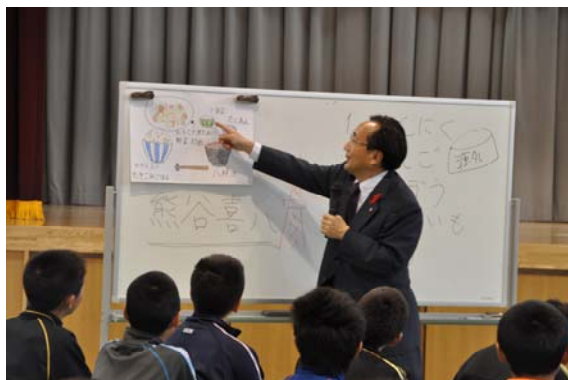
このように青森県には食べ物を中心に全国一のものがたくさんあるので、「攻めの農林水産業」を進め、一生懸命売り込んでいます。

それから、スタミナ源たれの話が出ました。スタミナ源たれは、焼肉たれ商品の中でも

売上を伸ばしています。先日、宝幸水産という水産加工会社の方が、青森県産の豚肉や鶏肉をスタミナ源たれで味付けした缶詰を発売するというので県庁を訪れてくれました。どちらも試食してみたら、すごくおいしかったです。スタミナ源たれの塩味は、お湯で薄めるとスープにもなります。

青森県のほたては、台湾でもすごく売られています。川内にはおいしいものがたくさんありますので、これからも地元のおいしいものを皆で食べて、健康になってください。

シェフになるためには、どんなことが必要だと思いますか。



## 児童2

料理がうまくなることだと思います。

## 知事

おいしいものをたくさん食べることも、すごく大事なことだと思います。

私は青森市に住んでいますが、実家はおいらせ町の旧百石町にあり、単身赴任生活をしています。単身赴任を始めた時は、よく弁当などを買って食べていましたが、健康のために自炊を始めました。冬場は、よく鍋料理を作っています。鍋のだしを取るのにも、下北の昆布は最高です。

下北で採れるものは、素材そのものが良く本当においしいので、それくらい自慢できるものだと思います。下北のものをたくさん食べて、本当のおいしさを分かるようになってください。

## 児童3

僕の将来の夢は、宇宙飛行士になることです。僕はインターネットで、人口10万人あたりのラーメン店が、青森県は全国で3番目に多いことが分かり、ラーメン好きな県だということを知りました。そこで、青森県の名産品を必ず使ってラーメンを作る「ラーメン日本一大会」を開催するのはいかがでしょうか。

知事

青森県の人とはとてつもなくラーメンが好きです。青森県のラーメンの特徴は、何よりもスープがすごくおいしいところです。

下北地域県民局長

下北地域のラーメンのスープは焼き干しが主流です。昆布も使いますが、煮干しはほとんど使いません。焼き干しのスープは、とてもおいしいです。

知事

今日は下北にある様々なラーメンを調べてきました。横浜町の「菜の花ラーメン」、むつ市の「ホタテラーメン」、東通村の「しおさいラーメン」、むつ市大畑の「いかすみらめん」、川内の「ひばっ子ラーメン」、同じく「かわうちラーメン『ほたて物語』」、大間町の「まぐろラーメン」、佐井村の「キタアカリラーメン」、同じく「コンブララーメン」など下北地域だけでもたくさんのラーメンがあります。皆さん、これらのラーメンを食べたことがありますか。

青森は、カップ麺や即席麺、中華麺の購入数量が全国でも多いほうです。ラーメンの種類も多く、ラーメン店やそば屋も多いところです。津軽地方には100年以上続くラーメン店や食堂もあります。このように三代にわたり約百年続いている大衆食堂を「津軽百年食堂」と名付け県で宣伝したところ、小説化・映画化され話題となりました。

青森市には「味噌カレー牛乳ラーメン」があります。食べたことがある人はいますか。我々としても、県内には様々なラーメンがあるので、これらを活用していきたいと思っています。

企画政策部次長

青森県観光物産館アスパムでは、青森県内の様々な食べ物や特産品を集めたイベントを開催しています。ご当地ラーメンのほか、カレーなどを集めてフェアやまつりなどを開催しています。

また、B級グルメの大会などでも青森県だけでなく様々な地域のラーメンが出店して競い合っています。ラーメンは、あっさり系、こってり系などがあり、人それぞれ好みが変わ

いますので、皆さんも自分の好きなラーメンを探し歩いてはいかがでしょうか。

知事

アスパムでは、県内で生産されている様々な卵を集めた「たまごかけごはんまつり」なども開催しています。青森県にはいい卵がたくさんあります。東京など首都圏に出回っている卵の半分くらいは青森県から出荷されているもので、青森県はまさに食材王国です。ただ、青森県は肥満の方の割合が高いので、塩分や油分の摂取量を減らすといった食生活改善運動に取り組んでいます。ラーメンのスープもおいしいからといって、全部を飲み干さないようにしましょう。

今日は保護者の方も見えていらっしゃるので、少し聞いてみましょう。家庭の食事で今一番気を付けていることは何ですか。

保護者

塩分を摂りすぎないことと、野菜をたくさん摂るようにしていることです。

知事

ありがとうございます。皆さんの家庭でも塩分の摂りすぎに注意して、野菜をたくさん食べてくれたら嬉しいです。

将来の宇宙飛行士になる夢を叶えるためには、何が必要だと思いますか。

児童3

頭の良さとメンタル面での強さが大事なことだと思います。

知事

英語を話せることも必要ですので、しっかり勉強してください。皆さん、期待しましょう。

児童4

僕が将来になりたい職業は、スポーツトレーナーです。



## 児童5

僕が将来なりたい職業は、医者です。

## 児童4、5

川内小学校の校長先生はマラソンをしています。全校朝会では、いつもマラソンの話をしてくれます。その中で、マラソン大会に参加している人たちは、全国各地から来ていることを知りました。東京マラソンの経済効果は246億円、大阪のマラソンでは124億円、サロマ湖100kmウルトラマラソンでは6千万円くらいだということが分かりました。

お金が儲かっている大会が多いことと、経済効果があることなどを知りました。そこで、全国にこの青森県をPRすることができるような「下北100kmマラソン」の開催を提案したいと思います。

## 知事

提案ありがとうございます。青森県の方は、駅伝やマラソンが結構好きです。先日も、弘前市で弘前・白神アップルマラソンがありました。赤く色づいているりんご畑の脇を走っていく大会です。今年も県内外から約5,700名が参加してくれました。マラソンは健康作りにもとてもいいことです。

その他にも、県内には八戸うみねこマラソン全国大会や十和田湖を一周歩く十和田湖ウォーク、津軽半島では龍飛・義経マラソンなどが開催されています。以前は、陸奥湾一周駅伝という大会が開催されていました。見応えがあり、おもしろい大会だったのですが、交通規制の問題などから開催形態を変更することになり、現在は青森市内で青森県民駅伝競走大会として開催されています。この大会はテレビ中継されているので、テレビで見ながら応援することができます。

下北100kmマラソンは、具体的にどのようなコースを考えているのですか。



## 児童5

まずは、むつ市役所川内庁舎からスタートして、大湊を通過して東通村に向かいます。その後、尻屋を通過して、大畑から大間町まで行きます。これで100kmになります。

## 知事

いいですね。マグロを懸けた戦いなどにすると、おもしろいかもしれませんね。ただ、マラソン大会の課題は、交通規制などの安全確保が難しいところです。また、参加者が多くなればなるほど宿泊や支援体制の問題などもあります。

## 下北地域県民局長

下北地域の場合は多人数が宿泊できるような施設が少ないことから、宿泊施設の確保が一番の課題となっています。他県の修学旅行生も青森市の浅虫温泉に宿泊してからバスで下北に移動し、またバスで戻っていきます。

また、交通規制の課題からすれば、川内庁舎から川内ダムを通過して、佐井村に向かってから脇野沢に行くコースなど、いろいろとコース設定を工夫することで、これらの課題を解決できるかもしれません。ただ平地を走るだけのマラソンではなく、佐井村の山道を走ってもらうクロスカントリーなど、下北ならではの面白いコースができると思います。

## 知事

むつ市は地域おこしに熱心に取り組んでいますので、今日皆さんからマラソン大会の提案があったことを県民局長よりむつ市に伝えてもらいます。実は、私は12月16日に台湾で開催される台北マラソンに参加する予定です。この台北マラソンは、参加者が思い思いの衣装を身にまとい仮装して楽しく走る、すごくおもしろい大会です。我々も台湾に青森りんごをPRするために、りんごの服を着て参加します。

大会を開催するには交通規制や宿泊施設などの課題もありますが、他にはないおもしろい大会になるかもしれませんので、下北地域の方々がいろいろと協力し合っていただければと思います。

あなたは、どうしてスポーツトレーナーになりたいと思ったのですか。

#### 児童4

スポーツトレーナーになると、いろいろなスポーツ選手に出会えると思ったのと、スポーツ選手にはトレーナーが必要だと思ったからです。

#### 知事

スポーツトレーナーは、スポーツ選手にとってすごく大事な存在です。世界で活躍している一流アスリートには、必ずすばらしいトレーナーがついています。

そのためにトレーナーとしての腕を鍛えておくことと、世界で通用するトレーナーとなるためには英語も必要になってきますので、頑張ってください。

それから、あなたは何科のお医者さんになりたいのですか。

#### 児童5

外科医です。

#### 知事

ありがとうございます。県内で不足している産婦人科や小児科のお医者さんになってくれるのも嬉しいです。医学部に進学するためにも、しっかり勉強してください。よろしくお願いします。

#### 児童6

私が将来になりたい職業は、介護士です。

#### 児童7

私が将来になりたい職業は、看護師です。

#### 児童6、7

私たちは修学旅行で被災地の宮城県南三陸町に行ってきました。そこで命の大切さということを知ることができました。ところが、青森県は全国で最も寿命が短い県だということを知りました。

その理由として、たばこを吸う、お酒を多く飲む、野菜をあまり食べない、肥満などが

大きな原因であることが分かりました。

私たちは青森県が一番寿命の短い県ということで、いろいろなことを調べたところ、青森県は食塩摂取率が全国でワースト2位、肥満者の割合もワースト9位でした。たばこを吸っている人やお酒をよく飲んでいる人の割合も、青森県がワースト1位でした。

そこで、寿命を少しでも長くできるように、いろいろな項目を点数制にして競い合う、「健康な人づくり、まちづくり大会」を毎年開催してみたらどうでしょうか。

#### 知事

すごくいい提案です。皆さんが調べてくれて分かったように、青森県はたばこを吸う人やお酒を飲む人が多いことから、大人も反省しなければいけないと思っています。先程も話しましたが、保護者の皆様方には、減塩と野菜の摂取をお願いします。子どもの頃について食生活の習慣は、大人になってもなかなか抜けないので、子どもの頃から薄味に慣れさせておくといいと思います。そして、皆さんは大人になったら、たばこの吸いすぎやお酒の飲みすぎに気を付けてほしいと思います。



先程も話しましたが、我々も食生活改善運動を一生懸命続けています。塩分を取りすぎると高血圧になり、脳卒中を引き起こしやすくなります。減塩運動にも一生懸命取り組んでいますが、脳卒中の死亡率は青森県が全国で1番高いです。また、たばこを吸うと血流が悪くなるので、喫煙は心臓

病を引き起こす要因になるとも言われています。

また、青森県の死因の1位はがんで、約3割の方が、がんが原因で亡くなっています。県では、がん対策に一生懸命取り組むことで、平均寿命を上げていかなければいけないと思っています。

ただ、全国的に見ると青森県の平均寿命はワースト1位ですが、青森県だけで見れば、平均寿命は年々延びています。それ以上に日本全体の平均寿命も延びているということです。実は、この平均寿命を短くする一番の要因となるのは、若い時にがんなどで亡くなる方がいることです。若くして亡くなった方が多くなると、平均寿命は短くなります。そこで、県や市町村はがんの検診対策に取り組んでいます。皆さんのお父さんやお母さんにも

がん検診を受けるように言っていただきと思います。早期発見により、早期に治療を受けていただくことが大事です。

県では、今年度からドクターヘリを2機に増やしましたが、まずはドクターヘリに乗るような事態にならないことが大事です。そして、東通村では「元気ですカー」というヘルスプロモーションカーを導入しました。このヘルスプロモーションカーでは、健診もできる設備が整っていますので、健診に来られない方の所に行って、健診を受けてもらう仕組みづくりを始め、住民の健康づくりの取組を進めているところです。

青森県の状況を改善するために、県や市町村では住民健診やがん検診対策の取組を一生懸命進め、健康づくり大会などを開催しています。男女ともに年々平均寿命が延びていても、全国的にはまだワーストの状態ですので、これからも食生活や普段の生活習慣の改善に取り組んだり、住民健診やがん検診対策を進めていくことが重要です。

また、青森県内の小学生は、全国と比較すると肥満傾向にあり、特に下北地域はその傾向が強いことから、皆さん校長先生のように歩いたり、走ったりして運動してください。いつまでも健康でいて長生きできるのは、幸せなことです。健康で長生きできるような下北を皆で作っていったらいいなと思います。

あなたの将来の夢の看護師になるためには、何が大事だと思いますか。

## 児童 7

勉強をすることと、人の役に立つように自分から進んで行動することだと思います。

## 知事

いいですね。看護師は優しさを持つことが大事です。また、国家試験もありますので、これからも優しさを持ち続けて、勉強も頑張ってください。

それから、あなたはどのようにして介護士になりたいと思ったのですか。

## 児童 6

私のお父さんとお母さんが介護士をしていて、おばあさんも一緒にいるのでお母さんのような仕事してみたいと思いました。

知事

介護士も、心の優しさと介護する人への気配りが必要です。また、資格試験もありますので、しっかり勉強もしてください。よろしくお願いします。

ほかに、将来の夢を語ってくれる方はいますか。

児童 8

私の将来の夢は、整形外科医になることです。私のお父さんも病院のお医者さんをして  
いるからです。

知事

青森県もそうですが全国的に高齢化社会が進んでいて、整形外科関係の手術なども多  
くなってきているので、ぜひなってくれたら嬉しいです。

児童 9

私の将来の夢は、海洋生物学者になることです。

知事

ガソリンや灯油は我々の生活に欠かせないものですが、これらを消費するとCO<sub>2</sub>の排  
出量が増加し、地球温暖化が進みます。地球温暖化により海水温が上昇してくると、海洋  
生物の生態系が乱れてしまいます。海の生態系を保護するためにも、地球温暖化を抑えて  
いくことが大事です。将来の夢を叶えるために、頑張って勉強してください。

## 児童の感想

児童 10

今日は、私たちの質問にひとつひとつ答えていただきありがとうございました。知事さ  
んとお話しできたことが嬉しかったです。知事さんとお話をして、分からなかったことが  
よく分かりました。

児童 11

今日はお忙しい中、川内小学校に来ていただいてありがとうございました。知事さんの

お話はとてもおもしろくて勉強になりました。

## 児童12

私は、青森県のほたてやりんごがすごく有名だということが分かって、青森県はすごいと思いました。すごく勉強にもなって、楽しかったです。

## 知事所感

川内小学校の皆さん、今日はありがとうございました。おもしろい給食のメニューなども見せていただき、私もとても楽しかったです。

そして、何よりも皆さんがとてもびのびとしていて明るく朗らかで、元気の良いことが嬉しかったです。また、保護者の方々におかれましては減塩に努めていただいていることに感謝申し上げます。皆さんが、明るさと朗らかさをこれからも失わずに、この先の中学校、高校と未来に向かって元気に歩いていただけたらすごく嬉しく思います。

お昼が近づいていますが、今日の給食は何でしょうか。今日の給食も皆さん野菜をしっかり食べてください。

## 校長挨拶

今日は貴重な時間をいただき、ありがとうございました。本校は、成すことによって学ぶ、本物から学ぶ、故郷から学ぶという教育を基本にしています。私たちは、青森県を愛して、青森県に貢献できる人づくりを目指して全力で尽くしています。本校の児童は、青森県の学習状況調査でも市内において見事な頑張りを見せています。これも今日のようにいろいろな体験を通じてできるものだと思っています。今日は子どもたちにとって、生涯忘れることができないような良い時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。



— 了 —